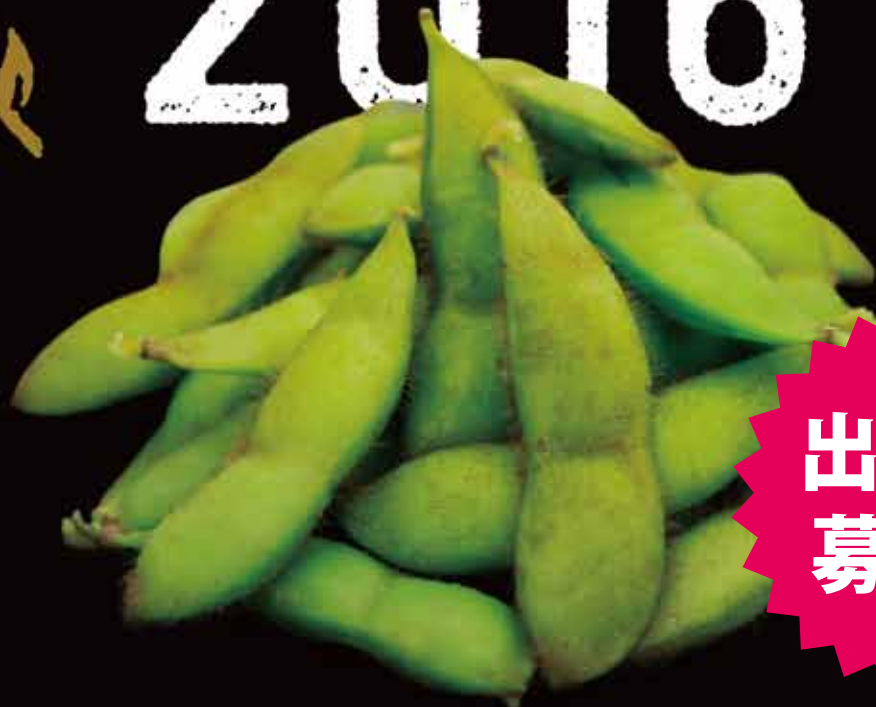


青森一の毛豆、すなわち
世界一の"毛豆"が決まる!!

最強毛豆 決定戦 2016



出品者
募集!!

出品申込み締切

8/31(水)

イベント開催日

9/23
(金)
18:30~

会場

かだれ横丁 〒036-8035 青森県弘前市百石町2-1
会場専用の駐車場はございません。最寄りのコインパーキングをご利用ください。

賞

グランプリ・金賞・銀賞・銅賞

出品費

「塩ゆでした毛豆」2~3kg

お申し込み方法：毛豆研究会ホームページお申し込みフォームもしくは裏面ご記入の上、FAXでお申し込みください。

「うちの毛豆が一番美味しい!」と自信をもつ生産者さま募集します。

青森県在来の枝豆と言われる“毛豆”。代々伝統が守られ、こだわりの栽培で味わいが向上してきたにも関わらず、枝豆の需要が高まる盛夏よりも収穫期が遅いことなどを理由にそのほとんどが県外不出、自家消費されてきました。

この現状を打破し、“毛豆”を世の中に知らしめるため、最も美味しく、毛豆らしさのある最強の毛豆を選び出し毛豆の知名度を高めるためのイベントを開催することとなりました。あなたも自慢の“毛豆”を出品してみませんか？

青森毛豆研究会とは？ 青森毛豆を広く知って頂き、青森県の特産品としてブランド化することを目的とし活動する任意団体です。

出品条件

- **青森県在来の毛豆の生産者**による出品であること。
- 当日 9月23日(金) 16時に会場(かだれ横丁)に「**塩ゆでした毛豆**」2~3kg(約7~8本分)持参できること。
- 入賞した毛豆はブランド化に向け、種苗登録を行う可能性があるため、「青森毛豆研究会」に**種子を提供**できること。

◀青森県在来の毛豆とは?▶

- ・青森県在来の「毛豆」として受け継がれている。
- ・種皮が緑色でへそが黒色または淡黒をしている“黒目青大豆”系である。
- ・莢(さや)や莖葉に茶褐色の毛が数多く生えている。
- ・晩生種であり、収穫時期がおおむね9月中旬以降である。
- ・品種登録がされていない。※福丸・豊丸は青森県在来の毛豆ではありません。

「毛豆」出品申込み締切

8/31(水)

条件(茹で方)

- 毛豆本来の味を評価するため、使う塩は“**精製塩**”を使って調理をしていただくこと。
- 決定戦当日、「ゆで時間」をお伺いするため、出品する毛豆を**ゆでる時間を計り**、お知らせいただくこと。
- ゆでる前の塩もみや莢(さや)の端をカットして調理した場合は当日スタッフにお申し出ください。

審査方法

一般入場者と審査員により、以下の項目で審査を行います。

1. 試食によるおいしさ
2. 応募用紙に記載された毛豆の「栽培のこだわり」(事前審査)
3. 毛豆らしい形状・外見の適合性(事前審査)

出品方法

申込用紙をご記入の上、FAX(0172-26-7410)で申込んでください。

※応募者多数の場合は、書類審査で応募者を決定致します。

※農園及び個人での複数の毛豆の応募はできません。

フリガナ	フリガナ
農園名	代表者名 (歳)
電話番号	※携帯など連絡が取れる番号をご記入下さい
住所	

以下の項目は審査の対象項目となります。

毛豆の栽培場所はどこですか？	
栽培はいつからしていますか？	種はどこで入手しましたか？
栽培方法のこだわりを教えてください。	



青森毛豆研究会
Aomori Kemame Study Group

FAX: 0172-26-7410

上の欄にご記入の上、左記番号へ送信下さい。

青森毛豆研究会事務局 | 住所: 036-8035 青森県弘前市百石町 38-1 株式会社コンシス内 電話: 0172-34-9710 / メール: info@kemame.jp

**生産者会員
募集中!!**

青森の在来の「毛豆」のブランド化を目的に活動している青森毛豆研究会では、生産者会員を募集しております。生産者会員に関するお問い合わせは、青森毛豆研究会ホームページをご覧ください。
ホームページ <http://www.kemame.jp>